

## ※ 海外ニュース ※

イタリア 2019年12月30日 Repubblica オンライン版

■ ジェノバの高速道路 A26 号線のトンネルで、天井の一部が崩落し通行止めに（死傷者なし）

Genova, si stacca parte del soffitto di una galleria dell'A26 : autostrada chiusa ma nessun ferito

午後6時頃、高速道路 A26 号線オヴァーダ～マゾーネ間の3車線のトンネル内で、天井の一部が崩落し、大きなスラブやコンクリート片が中央の車線に落ちた。管理運営しているアウトストラーデ・イタリア社は、政府がコンセッション契約解消を検討中だが、今回の崩落によって同社の立場は一層危うくなるであろう。

アメリカ 2020年01月06日 Equipment World' s Better Roads オンライン版

■ コロラド州交通省、幹線道路の地盤陥没への早期復旧に EPS（発砲スチロール）を使用

Colorado DOT deploys Geofoam for fast repair of sinkhole on major highway

昨年7月、供用後5年を経過した、US36号線（デンバー～ボールダー間）の舗装路面に亀裂が入り、1週間

のうちに擁壁が崩れ、盛土が流出したことで、広範囲（約 90 m）にわたり路面が陥没した。そこでコロラド州交通省は、緊急復旧工事に着手し、盛土用 EPS ブロックを 6,100 個敷設し、3 カ月で同区間を復旧させた。さらに、その側面は岩盤に掘削し挿入された 100 以上のケーソンにより支持されたプレキャスト・コンクリート・パネルの擁壁で固定された。

ドイツ 2020 年 01 月 08 日 Verkehrsrundschau オンライン版

### ■ アウトバーン橋梁の改築、2030 年までに約 930 万ユーロがかかる予定

Sanierung von Autobahn-Brücken kostet bis 2030 rund 9,3 Milliarden Euro

ドイツ国内の連邦長距離道路にある 39,700 の橋梁および橋梁区間のうち、2,506 基に早急な改築が必要となっている。連邦政府の試算によると、この補強工事には 2030 年までに約 930 万ユーロかかるという。「改築がうまく進まないのは資金の不足が原因ではなく、世界でも特に複雑で時間のかかる計画手続きに問題があるからだ」と交通問題に詳しい議員は語る。そのため、国と諸州は 2014 年に「連邦長距離道路の橋梁補強構想」を共同で作成し、「橋梁現代化プログラム」を打ち立てている。2019～2023 年には、このプログラムに約 430 万ユーロが用意されるという。2030 年までにはアウトバーンのすべての橋梁に、必要な荷重強度をもたせる予定。

イタリア 2020 年 01 月 13 日 Repubblica オンライン版

### ■ 高速道路のトンネルの危険 打ち砕かれた信頼性

Tunnel a rischio sulle autostrade, responsabilità polverizzate

実態として制御されておらず、おそらく制御は不可能なのだろう——イタリアの全高速道路網にあるトンネルは、26 もの会社がそれぞれ管理している。そして、各社での管理方法がまちまちであることが、規格に適合しないトンネルが 200 件もあるという結果を招いている。これらのトンネルは、最低限の安全基準（トンネル）を定めた EU 指令（2004/54/EC）に適合したことがないのである。2019 年 12 月 30 日に天井から重さ 2 トンのコンクリート塊が落下した、A26 号線のベルテ・トンネルもこれらに含まれる。

スペイン（イタリア） 2020 年 01 月 17 日 Cinco Días オンライン版

### ■ アトランティア、イタリアの高速道路に 75 億ユーロを投資

Atlantia invertirá 7.500 millones en sus autopistas italianas

アトランティアは、今後 4 年間（2020～2023 年）に 75 億ユーロを投資して、イタリアの高速道路網の維持修繕を改善・強化する計画を発表した。今週の木曜日に現地子会社のイタリア・アウトストラーデ社の理事会によって承認されたこの計画は、同グループの高速道路コンセッション契約の解消に向けた検討を進めているイタリア政府に対するジェスチャーとなっている。

ドイツ 2020 年 01 月 23 日 Verkehrsrundschau オンライン版

### ■ 研究プロジェクト：過積載トラックを自動で取り締まる

Forschungsprojekt : Überladene Lkw "blitzen"

フラウンホーファー構造耐久性・システム信頼性研究所（LBF）で、WIM システムの計測精度とシステム信頼性を詳細に調べる研究プロジェクトが行われている。WIM（Weigh-In-Motion）は、動いている車両の重さを量るシステム。この研究によって、将来は法的に効力のある標準の計測法としてシステムが認められることを目指す。例えば、速度違反取締装置のようにそれだけで法的に有効な証明となるトラック重量検査を確立できるようにするという。

イギリス (アメリカ) 2020年01月28日 Traffic Technology Today

■ バージニア州初の C-V2X 技術導入計画をパートナーが発表

Partners announce initial C-V2X deployment in Virginia

アウディのアメリカ支社と、バージニア州交通省、クアルコム・テクノロジーズが、今年の後半から州北部の道路で、C-V2X (セルラーを通じた車車間・路車間通信) の初期展開を計画していることを明らかにした。

この初期展開はコネクテッド・カー・システム用に、以下の目的で設計される。スクールバスの周囲の安全性向上、危険な道路状態のドライバーへの警告、ボトルネックや道路脇での渋滞の緩和、近く商業化される自動運転車の性能向上への貢献、そして自動車をモバイル機器と通信させ歩行者に警告を送るようにすることも可能性として考えられている。

スペイン 2020年01月31日 El País オンライン版

■ 政府、救済した高速道路 M-12 号線に関する補償を一切行わず

El Gobierno no abonará ninguna compensación por la autopista rescatada M-12

交通・モビリティ・アーバンアジェンダ省による金曜日の発表によると、政府は、有料高速道路 M-12 号線の元コンセッション会社と債権者に一切の支払いを行わない予定だ。マドリードとバラハス空港を結ぶ M-12 号線は、OHL (Obrascón Huarte Lain, S.A.) により建設されたが、その後破産したため、国が救済しなければならなかった。